

# 公立東濃中部医療センター併設

## 病児・病後児保育事業のご案内(令和8年4月~)

### ●病児・病後児保育とは

「こどもが風邪を引いたけど、どうしても仕事を休めない。どうしよう…。」そんな時に利用できるのが、病児・病後児保育所です。「病気の治療中や回復期で、園や学校に行けない」というお子さんを、専任の看護師等がお預かりします。病院の敷地内にあるので、容体が急変した場合でも安心です。

### ●病児・病後児保育所はどこにあるの？

東濃中部病児・病後児保育所「にじいろ保育所」(公立東濃中部医療センター敷地内)

☎0572-55-2111 (代表)

(土岐市肥田町浅野 1078-200)



### ●利用について

#### <利用できる児童>

次のすべてに該当する場合に利用できます。

- 瑞浪市、土岐市に居住している後8ヶ月を超え小学校6年生までの乳幼児・児童
- 病気治療中または病気回復期にあり、安静にする必要があり、集団保育が困難であること。
- 保護者が何らかの理由(勤務・病気・事故など)により、家庭で保育が困難な乳幼児・児童

#### <受け入れできない疾病または症状>

- 結核・麻疹・水痘などの空気感染の疾患
- インフルエンザの流行時期において、38.5℃以上の発熱性疾患  
※そのほか感染症や入院加療が必要な場合など、症状によりお預かりできないこともあります。)



#### <利用時間等>

- 利用時間・・・平日 午前8時~午後6時 (土日祝及び年末年始は休業日)
- 定員・・・6名
- 利用日数・・・連続して7日まで(休業日)
- 利用者負担・・・利用料 1日1,000円(生活保護世帯または多子世帯は無料 ※要事前申請)  
※そのほか緊急で受診した場合の医療費、また、紙おむつが不足した場合の実費は保護者負担となります。  
※多子世帯とは、「18歳に達する以後の最初の3月31日までの間にある者を3人以上扶養する世帯」です。

# 登録から利用までの流れ

## ①病児・病後児保育利用申請（事前に登録）

「病児・病後児保育登録申請書」に記入し、こども家庭課または市内こども園、保育園へ提出してください。登録用紙は、市役所こども家庭課、市内こども園」でのお渡し、またホームページから印刷も可能です。

利用料の減免を受ける場合（生活保護世帯・多子世帯）は、「利用料減免申請書」も一緒に提出してください。

登録には2週間程度かかります。登録後、「病児・病後児保育利用登録確認書」、利用当日必要な様式（「病児・病後児保育利用申請書」および「病児・病後児保育意見書」）を送付します。

## ②実際の利用予約【東濃中部病児・病後児保育施設「にじいろ保育所」】

午前8時30分～午後5時の間に病児・病後児保育所へ電話予約してください。

先着順に利用の予約ができます（定員6名）

利用する当日までに、かかりつけの医師から「病児・病後児保育意見書」（有料）を記入してもらってください。

## ③当日の利用（利用料の支払いが必要です）

※当日の症状によりお預かりできない場合があります。  
※容体が変化した時は連絡を入れさせていただきます。

【提出書類】 病児・病後児保育利用申請書（保護者が記入）  
病児・病後児保育意見書（かかりつけの医師が記入）

【持ち物】 ●お弁当（離乳食など お子さんに合わせて）  
●お箸・スプーン、エプロンなどの食事で必要な用品  
●おやつ・飲み物（おやつは午前・午後の2回分）  
●着替え（1～2枚 ※嘔吐などされるお子さんは多めにご用意ください）  
●手拭きタオル（2枚）、ビニール袋（2枚）  
●ビニール袋2枚（着替え入れ用・おむつ入れ用）  
●くすり（1回ずつ小袋に分け、氏名を明記してください）  
●資格確認証のコピー、福祉医療費受給者証、母子手帳  
※詳細は予約時にご確認ください。  
<必要な方>  
●お昼寝布団（お昼寝が必要なお子さん。季節に合わせた一組）  
●歯ブラシ・コップ  
●ミルク及び哺乳瓶（授乳中のお子さんのみ）  
●おもちゃ及びDVD等（普段遊んでいるおもちゃや好きなDVD等）  
●おむつ・おしり拭き5～6枚（おむつ使用のお子さんのみ）  
※それぞれ年齢や月齢に合わせて、数量などをご確認ください。



詳細は下記までお問い合わせください

■瑞浪市こども家庭課 ☎ 68-2114 8:30~17:15  
■にじいろ保育所 ☎ 55-2111 8:30~17:00